

令和5年9月22日(金)
令和6年度新規課題公募説明会(第2回)【オンライン】

令和6年度新規課題公募における行政 要請研究テーマ(行政ニーズ)について

環境省 大臣官房総合政策課 環境研究技術室

行政要請研究テーマ（行政ニーズ）とは

環境研究・環境技術開発の推進戦略

- ・我が国全体の環境分野における研究・技術開発の大きな方向性を示すもの。
- ・特に環境省においては本戦略の内容を率先して実施することが求められる。

中長期的（2030年、2050年）
に目指すべき社会像

統合領域

.....

行政要請研究テーマ （行政ニーズ）

- ・今後2、3年間に必要となる環境研究・技術開発のテーマ
- ・環境省内各部局より毎年提示

※ただし、申請にあたって必要条件ではない。

解決・環境政策
の推進

実現のために今後5年間において
「重点的に取り組むべき課題」 =

重点課題

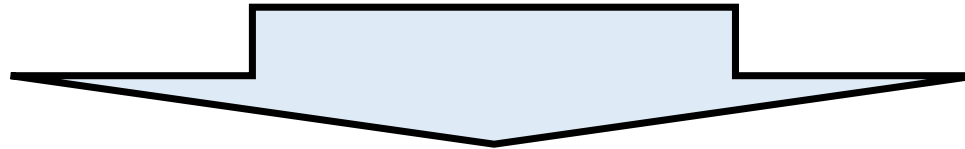
※申請にあたって選択が必須

行政要請研究テーマ（行政ニーズ）について

目的

研究開発により環境政策の推進に寄与

気候変動問題への対応、循環型社会の実現、自然環境との共生、環境リスク管理等による安全確保など、持続可能な社会の実現に向けた環境政策の推進にとって不可欠な科学的知見の集積及び技術開発の促進



環境省が2～3年程度で短期的・集中的に取り組むべき行政要請研究テーマ（行政ニーズ）を提示。

環境省各部局／課室が行政施策への貢献度が高いと評価される研究計画に対して推薦を行う仕組み（「行政推薦」）を設置。

行政要請研究テーマ（行政ニーズ） 記載内容

【研究開発の背景・必要性】

どのような背景からその研究開発が必要とされるのか

【環境省が求める研究開発の成果（科学的知見）】

行政政策に活用するために、本研究期間内において研究者に求める成果は何か

【研究開発成果の活用方法】

行政要請研究テーマの提案者が、得られた研究成果をどのように行政政策に活用し、問題解決を図るのか

進行にあたっての注意事項

- 1テーマあたり3分の説明で、グループごとに質疑の時間（8～12分）を設けます。
- 参加者多数のため、1名につき1つのテーマへの質問は1つまでとします。質疑はQ&A機能にて受け付けます。
- 質問文の冒頭には、質問先のテーマ番号をご記載ください。（例：1-2宛ての場合：「1-2へ」）
- 説明会終了後はアンケートにご協力いただければ幸いです。ミーティング終了後に自動的にアンケートページに接続します。

質問方法

- 質問は、ZoomウェビナーのQ&A 機能を用いてお願いします。
- 質問したい方は画面下部にございますQ&A ボタンをクリックしていただき、質問テーマ先、質問内容、質問者氏名を入力してください（匿名での質問も可能です）。
- テーマを説明している間にご質問いただいても問題ございません。質疑応答の時間にご回答いたします。
- 質問には、口頭で回答いたします。
- 時間の関係上、すべての質問にご回答できない可能性がございますこと、ご了承ください。

① 「Q&A」をクリック

② 質問欄に以下を入力

- ・ 質問テーマ先
- ・ 質問内容
- ・ 質問者氏名
※匿名も可

③ 「送信」をクリック

ようこそ
ホストとパネリストに気軽に質問してください

〇〇先生 〇〇について教えてください。 ERCA | 神田

匿名で送信

問い合わせ先

環境省 大臣官房総合政策課 環境研究技術室

E-mail : so-suishin@env.go.jp

※お問合せの際はメール件名に【推進費公募問い合わせ】と挿入してください。